



安西工業株式会社は、埋蔵文化財発掘調査、土木・建築・解体工事、運送事業を通じて持続可能な開発目標（SDGs）に向かって取り組みを行ってまいります。

2022年6月1日

安西工業株式会社

代表取締役 清水 章弘



・埋蔵文化財発掘調査

地中に残る太古から続く先人たちの記憶を、発掘調査で記録に変えて未来に残します。

・解体工事

地上の老朽化した施設は、安全に適切な分別を行いながら撤去し、新たな活用につなげます。

・土木工事・建築工事

安心して暮らせる社会を目指し、丈夫で快適なインフラの構築で、地域社会に貢献します。

・運送事業

安全第一、法令規則を遵守し、公共財産である道路にかかる負荷の低減、大気汚染、騒音発生の抑制に取り組んでいきます。また、見守り事業に参加するなど、防犯面からも地域の安全・安心に貢献してまいります。



・従業員はもとより、協力会社の皆様、発注者の皆様、弊社に関わる全ての皆様に SDGs の輪を広げ、ご協力いただきながら、持続可能な社会を次世代に引き継ぐことを願い、これからも私たちはこの活動を推し進めてまいります。



・ICT 機器を積極的に取り入れ、生産性の向上に努めます。

・「安全」と発注者様にご満足いただける「品質」の確保を両輪に、日々チェックと改善を怠らず、技術の向上を図ります。



・発掘調査時に発生する湧水や、工事用排水は適正処理の徹底を図り排水しています。

・工事現場では重機や大型車両を軽油で動かしています。しかし、作業の効率化や運搬経路の見直し工夫で、使用量の削減を図ります。



・長期にわたって使用可能な施設の建造を目指し、品質確保に努めます。

・現場発生材は、適切に分別を行いリデュース・リユース・リサイクルに取り組んでいきます。



・点検整備を怠らずクリーンな排ガス維持に努めます。

・CO₂排出削減吸収活動に賛同し、自治体のカーボンオフセット制度も活用しています。



・海につながる身近な河川の愛護活動を行っています。河川敷の除草清掃活動にも毎年参加しています。



・ガソリン車両から、ハイブリッド車やEV車両への切替に努めます。



・ごみを減らすために、3Rの徹底と、使い捨ての物は避けます。

・地産地消費材、建材を使用するように努めます。



・先輩従業員から後輩従業員へ、経験から得た知恵や技のバトンを渡しています。

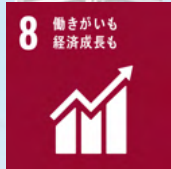
・技術、知識を兼ね備えた定年後の人材を再雇用することにより、後輩従業員への技術、技能の向上を促します。



・老若男女全ての従業員の健康推進のため、定期的な健康診断を受診し、全従業員の心身の健康増進による、快適な職場づくりを目指します。



・資格取得は全面的に応援し、一人一人のスキルアップを図っています。



・周囲とコミュニケーションをとり、協力し合って仕事を成し遂げて得た達成感、成長の実感であり、一人一人にとって大きな喜びです。弊社ではこれからも、従業員一人一人の働きがい、働きやすい環境を育みながら社会に貢献してまいります。



・年齢、性別、経験を壁とせず、一人一人が考えたこと、感じたことを発信し、改善に向けて建設的に話し合い、取り組むことができる職場環境を大切にしています。